

2015 年 2 月 5 日

経営体制の強化に関するお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：畑中 好彦、以下「アステラス製薬」）は、2015 年 4 月 1 日付で主要執行会議体、トップマネジメント体制、及びグローバル機能・組織を再編しますので、お知らせします。再編の概要は以下の通りです。

【1】主要執行会議体

複雑化、且つ加速する事業環境変化に速やかに対応するため、業務執行に関する主要な会議体を以下のとおり再編する。

- アステラスグループ全体の経営上の重要案件を協議し意思決定を行うための諮問機関として、「エグゼクティブ・コミッティ」を設置する。「エグゼクティブ・コミッティ」は社長が議長を務め、トップマネジメントを常任メンバーとする。研究・グローバル開発・技術機能の責任者及び各地域の責任者は拡大メンバーとし、議長の要請により必要な協議に参画する。
- アステラス製薬および日本国内グループ会社の経営管理上の重要案件を協議し意思決定するための諮問機関として、副社長が議長を務める「経営管理会議」を設置する。「経営管理会議」は、日本国内の経営企画及び管理部門の責任者が参画する。
- 上記会議体新設に伴い、現行のグローバル経営会議、財務経営管理会議、グローバル人事会議を廃止する。

各会議体のメンバーは次項の通りとする。

会議メンバー		エグゼクティブ・ コミッティ (◎：常任メンバー、 ○：拡大メンバー)	経営管理会議
社長	畑中 好彦	◎議長	
副社長	御代川 善朗	◎	○議長
財務担当役員	梶田 恭正	◎	
経営戦略担当役員	安川 健司	◎	
メディカル担当役員	Sef Kurstjens	◎	
研究本部長	内田 渡	○	
グローバル開発機能長	Bernie Zeiher	○	
技術本部長	松田 充功	○	
営業本部長	佐藤 之彦	○	
アジア・オセアニア事業本部長	黒田 昌利	○	
欧州・中東・アフリカ事業長	Ken Jones	○	
米州事業長	吉田 昌生	○	
経営企画部長	武田 睦史		○
経営推進部長	栄 靖雄		○
人事部長	櫻井 文昭		○
法務・コンプライアンス部長	沖村 一徳		○

【2】 トップマネジメント体制

社長、副社長を含むトップマネジメントの担当部門/機能を下記のとおりとする。

トップマネジメント	担当部門/機能
畑中 好彦 社長 CEO	監査部、研究本部、技術本部、営業本部、 アジア・オセアニア事業本部、 欧州・中東・アフリカ事業、米州事業、GMS
御代川 善朗 副社長 CAO&CCO	渉外部、総務部、人事部、 法務・コンプライアンス部、秘書室
梶田 恭正 財務担当役員 CFO	経営推進部、経理部、広報部、 調達部、情報システム部
安川 健司 経営戦略担当役員 CSTO	経営企画部、製品戦略部、事業開発部、 イノベーションマネジメント部、 エボルビング・メディカルソリューション部、 知的財産部
Sef Kurstjens メディカル担当役員 CMO	GD、GPV、MA、GRA、GCRQA、GQA

* CEO : Chief Executive Officer CAO : Chief Administrative Officer
 CCO : Chief Compliance Officer CFO : Chief Financial Officer
 CSTO : Chief Strategy Officer CMO : Chief Medical Officer
 GMS : Global Marketing Strategy (グローバルマーケティング戦略機能)
 GD : Global Development (グローバル開発機能)
 GPV : Global Pharmacovigilance (グローバルファーマコヴィジランス機能)
 MA : Medical Affairs (メディカルアフェアーズ機能)
 GRA : Global Regulatory Affairs (グローバル薬事機能)
 GCRQA : Global Clinical and Research Quality Assurance (グローバル薬事監査機能)
 GQA : Global Quality Assurance (グローバル品質保証機能)

【3】グローバル機能・組織

グローバルマーケティング戦略機能の強化

現在、製品戦略部長の管轄下にあるグローバルマーケティング戦略機能を、CEOの直属として配置し、新たにグローバルマーケティング戦略機能長のポジションを設置する。グローバルなマーケットアクセス機能の充実を図ると共に、メディカルアフェアーズ機能およびグローバル開発機能、各極マーケティング機能との連携を一層強化し、患者さんをはじめとする顧客に提供する価値の最大化を図る。

グローバルマーケティング戦略機能長（2015年4月1日付）：松井 幸郎

グローバルマーケティング戦略機能長の所在地：米国イリノイ州

グローバル開発機能長 人事異動

現任グローバル開発機能長：Sef Kurstjens

新任グローバル開発機能長（2015年4月1日付）：Bernie Zeiher

なお、Sef Kurstjensは引き続きメディカル担当役員の任に当たる。

メディカルアフェアーズ機能のレポートライン再編

グローバルでのメディカルアフェアーズ機能強化を目的に、新しいメディカルアフェアーズ機能体制に再編する。各地域のメディカルアフェアーズ機能長の主たるレポート先を、メディカルアフェアーズ機能長（従来のグローバルメディカルアフェアーズ機能長）とし、グローバルでのメディカル情報の信頼性向上を目指す。なお、メディカルアフェアーズ機能長には、現グローバルメディカルアフェアーズ機能長のCharlotte M.E. Kremerが就く。

グローバルな事業開発機能の再編

従来、各極に事業開発組織を置き、事業開発機会を積極的に取り込む活動を行ってきたが、案件探索・交渉機能については、アステラス製薬の事業開発部に集約し、グローバルな案件探索・交渉機能の一貫性をより明確にする。

アライアンスマネジメント機能については、グローバルと各極それぞれの機能および役割を明確に区分けした組織体制とする。グローバルなアライアンスマネジメント機能は、アステラス製薬の事業開発部に置き、グローバルまたは極を跨ぐ案件を管轄すると共に、アライアンスマネジメント業務調整の役割を担う。各極固有の課題に対処する地域アライアンスマネジメント機能は、各極のコマーシャル部門の傘下に置き、これに伴い、日本における当該機能は、営業本部に設置する。

コーポレート IT 部の改称

本機能をグローバルマトリクスマネジメント体制に統合・再編すると共に、志向する特性をより明確にするため、「情報システム部」に改称する。

以上

お問い合わせ先
アステラス製薬株式会社 広報部 TEL:03-3244-3201 FAX:03-5201-7473